

平成 21 年度の選奨土木遺産（その 1）

第三雨竜川橋梁

(だいさんうりゅうがわきょうりょう)



第三雨竜川橋梁

所在地：北海道 /

雨竜郡幌加内町字政和

竣工年：昭和 6 年

受賞理由：道内初の吊足場式架設工法の採用と輸入鋼材鉛桁の転用など、経済性と工期短縮を考慮した昭和初期の地方鉄道線建設を伝える橋梁。

## 平成 21 年度の選奨土木遺産（その 2）

### 狩勝信号場跡

(かりかちしんごうじょうあと)



狩勝信号場跡

所在地：北海道 /

上川郡新得町・南富良野町

竣工年：明治 40 年

受賞理由： 北海道東西連絡の要衝狩勝峠に設置された、スイッチバック方式の信号場跡。

築堤、レンガ・石造アーチ橋などが残り往時を語る。

## 平成 21 年度の選奨土木遺産（その 3）

### 小樽港斜路式ケーソン製作ヤード (おたるこうしゃろしきけーそんせいさくやーど)



小樽港斜路式ケーソン製作ヤード

所在地：北海道/

小樽市

竣工年：明治 45 年

受賞理由： 滑り台方式でケーソンを進水させた世界初の施設であり、ケーソン技術の適応範囲を広げ、わが国近代港湾の発展に貢献した

## 平成 21 年度の選奨土木遺産（その 4）

### 奥州街道の一里塚群

（おうしゅうがいどうのいちりづかぐん）



奥州街道の一里塚群

所在地：岩手県/

青森県/

竣工年：

慶長 9 年以降

慶安 2 年から承応元年ごろ

受賞理由： 奥州街道の一里塚群は東北地方における近世以降の交通の礎となり、国内産業並びに地域の交流や文化の向上発展を支えた貴重な遺産

山形の石橋群

(やまがたのいしばしへん)



山形の石橋群

所在地：山形県/

竣工年：

明治 11 年～15 年、明治末期か年代不詳

受賞理由： 明治期の山形の石橋群は、九州の石橋建造技術を地元の石工等が習得し広めていった貴重な土木遺産。

奥多摩橋

(おくたまばし)



奥多摩橋

所在地：東京都/

青梅市

竣工年：昭和 14 年

受賞理由： 本橋梁は、戦前の道路用鋼アーチ橋として最大スパンであり、アーチライズの大きい、非常に優美な橋梁である。

平成 21 年度の選奨土木遺産（その 7）

汐止橋

（しおどめばし）



汐止橋

所在地：千葉県/  
安房郡鋸南町

竣工年：明治 28 年

受賞理由： 本橋梁は、石積み上路アーチ橋で、特徴は各切石がアーチに向かい斜めに積まれている。また、地元の保田石を使用した歴史ある橋である。

小坪隧道・名越隧道

(こつぼずいどう・なごえずいどう)



小坪隧道・名越隧道

所在地：神奈川県/

逗子市・鎌倉市

竣工年：大正年間

受賞理由： 明治 16 年地元の有志により掘られて以来、大正年間の拡幅・煉瓦巻を経て現在に至る。優美な意匠の坑門がその歴史の重さを伝える

## 平成 21 年度の選奨土木遺産（その 9）

### 旧須花隧道

(きゅうすばなずいどう)



旧須花隧道

所在地：栃木県/

佐野市、足利市

竣工年：初代（素掘り）明治 22 年

2 代目（煉瓦造）大正 6 年

受賞理由： 素掘り・煉瓦造・RC 造と構造の異なる 3 本の隧道が並存し希少性に富み、且つ地域開発への先人の熱い思いを今に伝えている。

平成 21 年度の選奨土木遺産（その 10）

剣崎浄水場

(けんざきじょうすいじょう)



剣崎浄水場

所在地：群馬県/

高崎市

竣工年：明治 43 年

受賞理由： 剣崎浄水場は明治 43 年に建設された施設で、砂ろ過と生物ろ過を組み合わせた緩速ろ過方式を採用する貴重な施設である。

## 平成 21 年度の選奨土木遺産（その 11）

霞ヶ浦湖岸施設（元鹿島海軍航空跡）

（かすみがうらこがんしせつ（もとかしまかいぐんこうくうあと）



霞ヶ浦湖岸施設（元鹿島海軍航空跡）

所在地：茨城県/  
稲敷郡美浦村

竣工年：昭和 12 年

受賞理由：当旧海軍施設は、70年の歳月を経た現在でも治水施設として機能を発揮しており、当時の土木技術水準の高さが伺えるため。

七ヶ用水 大水門および給水口  
(しちかようすい だいすいもんおよびきゅうすいこう)



七ヶ用水 大水門および給水口

所在地：石川県/  
白山市

竣工年：明治 36 年

受賞理由： デ・レーケの指導の下で建設された高い石柱を持つ大水門と煉瓦巻きアーチの給水口であり、加賀平野を潤す七ヶ用水の要衝を担う。

北勢線のねじり橋とめがね橋

(ほくせいせんのねじりばしとめがねばし)



北勢線のねじり橋とめがね橋

所在地：三重県/  
いなべ市

竣工年：大正 5 年

受賞理由： 供用中の数少ないコンクリートブロックアーチ橋であり、美しい曲線美を描き  
当時の技術水準の高さを示す貴重な構造物である。

柳河原発電所 跡曳水路橋

（やながわらはつでんじょ あとひきすいろきょう）



柳河原発電所 跡曳水路橋

所在地：富山県/

黒部市

竣工年：昭和 2 年

受賞理由： RC アーチとして当時最大スパンの橋梁であり、水路を支える柱頂部の連続シャローアーチは当時の技術水準の高さを感じさせる。水路用の上路 RC アーチ橋である。

平成 21 年度の選奨土木遺産（その 15）

平木橋

(ひらきばし)



平木橋

所在地：兵庫県/

加古川市

竣工年：大正 4 年

受賞理由： 二重配置の輪石、煉瓦壁石造の水路橋でライズスパン比 1/5 の優美な造形に加えて、全国的に希有な英文扁額をもつ貴重な施設である。

鎧えん堤

(よろいえんてい)



鎧えん堤

所在地：滋賀県/

大津市

竣工年：明治 22 年

受賞理由：瀬田川砂防初期の歴史的な砂防堰堤であり、石積みも階段状の珍しい積み方で造形的にも美しく、現在でも現役の砂防堰堤である。

本町橋

(ほんまちばし)



本町橋

所在地：大阪府/  
大阪市

竣工年：大正 2 年

受賞理由： 橋脚に施されたエンタシスの石柱を模した飾りや上部のバルコニーなどの意匠に富む大阪市内で最古の橋である。

角島灯台および関連施設群

(つのしまとうだいおよびかんれんしせつぐん)



角島灯台および関連施設群

所在地：山口県/

下関市

竣工年：明治 8 年

受賞理由： ブラントンの手がけた日本海側初の灯台。装飾的な石肌の灯台、コロニアル様式の退息所および倉庫が一群として現存している。

旧三高山砲台

(きゅうみたかやまほうだい)



旧三高山砲台

所在地：広島県/

江田島市

竣工年：明治 34 年

受賞理由： 現存する最大級の呉（広島湾）要塞の砲台施設。砲台山森林公園として整備されており、保存状態も良好で学習の場となっている。

平成 21 年度の選奨土木遺産（その 20）

旧呉鎮守府兵器部護岸および関連施設  
(きゅうくれちんじゅふへいきぶごがんおよびかんれんしせつ)



旧呉鎮守府兵器部護岸および関連施設

所在地：広島県/

呉市

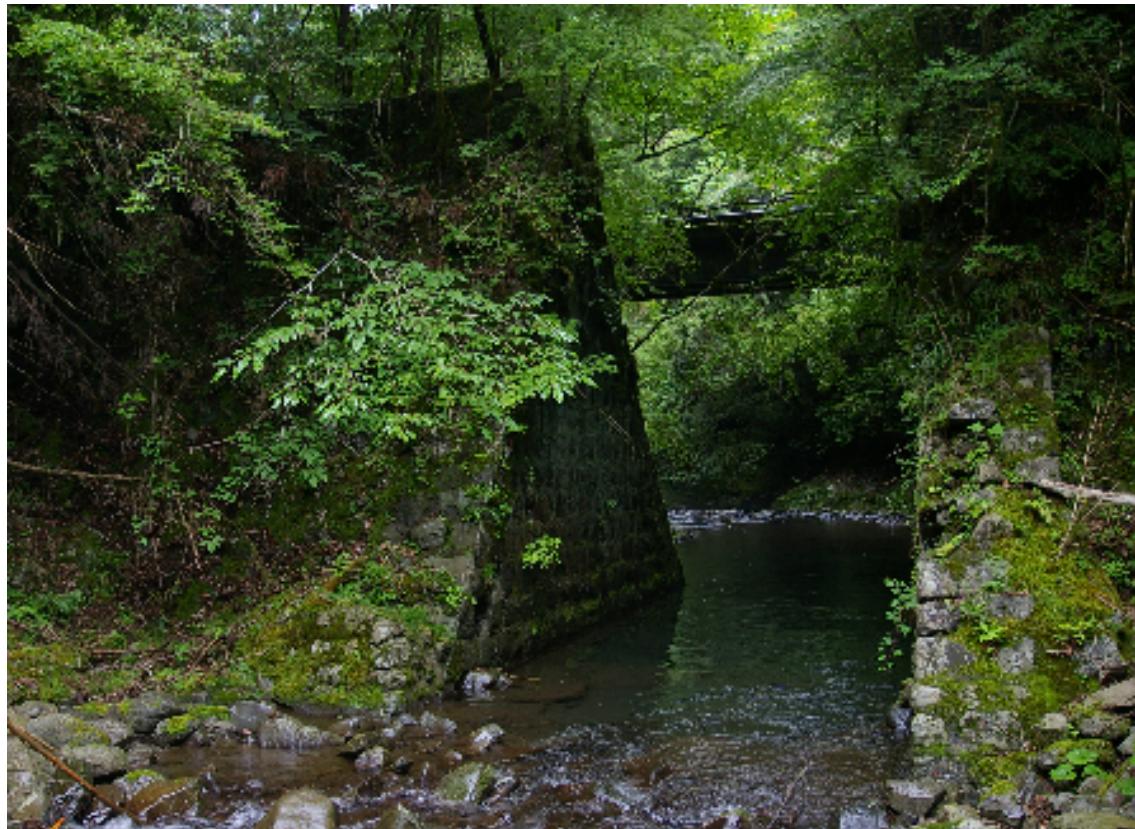
竣工年：明治 20 年代

受賞理由： 整然と積まれた花崗岩の護岸、巧みに加工された石階段、クレーン等、旧呉鎮守府兵器部の施設が保存され、公園化されている。

## 平成 21 年度の選奨土木遺産（その 21）

### 木頭出原谷の鉄砲堰

（きとういはずはらだにのてっぽうぜき）



木頭出原谷の鉄砲堰

所在地：徳島県/

那賀郡

竣工年：昭和 15-16 年

受賞理由： 練り石積みのアテ堰。中央部を一気に破堤させることで木材を押し流していた。木組みの一時的なものが多く石積みは珍しい。

矢岳第一トンネル  
(やたけだいいちとんねる)



矢岳第一トンネル

所在地：宮崎県/  
えびの市

竣工年：明治 42 年

受賞理由： 含水量の多い凝灰岩からの激しい湧水に見舞われながらも、 当時最大の難所を克服した先人の偉業を物語る貴重な構造物である。

大渡の用之助港

(おおどのようのすけこう)



大渡の用之助港

所在地：沖縄県/

糸満市

竣工年：明治 40 年

受賞理由： 斎藤用之助により漁業振興のために計画された港口の掘削事業。珊瑚礁に囲まれた沖縄ならではの土木遺産として価値が高い。

平成 21 年度の選奨土木遺産（その 24）

小ヶ倉（水道）堰堤  
(こがくら (すいどう) えんてい)



小ヶ倉（水道）堰堤

所在地：長崎県/  
長崎市

竣工年：大正 15 年

受賞理由： 中島銳治による設計で、当時、日本で最も高い水道専用ダム。瀬戸内産の御影石を張った重厚な壁体は遺産として価値が高い。

烏山頭水庫

(うさんとうすいこ)



烏山頭水庫

所在地：台湾/

台南県官田郷

竣工年：昭和 5 年

受賞理由： 八田與一氏の設計と施工監理による当時のアジア最大のダムである。灌漑により嘉南平野を一大穀倉地帯に変貌させる貢献をした。